

2021年2月5日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行する ソーシャルボンド(コロナ債)の引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 荒木 三郎、以下当社)は、このたび、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行するソーシャルボンド⁽¹⁾(コロナ債、5年債、85億円)の引受けにおいて共同主幹事を務め、本日、同ソーシャルボンドが発行されましたことをお知らせします。

大学改革支援・学位授与機構のソーシャルボンドは、国立大学附属病院を対象として、附属病院における「先進医療の提供と地域の急性期医療対応等」のための設備整備の実施を目的とした貸付資金及びリファイナンスに充当する予定です。

本ソーシャルボンドは、ソーシャルボンド原則 2020⁽²⁾に適合する旨、日本格付研究所(JCR)より評価を受けています。また、大学改革支援・学位授与機構の事業は、国連の持続可能な開発(SDGs)の目標のうち、目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標4「質の高い教育をみんなに」に貢献しております。

加えて、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた国立大学附属病院を有する国立大学法人に対して、施設費貸付事業にかかる債務の償還猶予のための資金も用途に含める予定であり、JCRよりソーシャルボンド(コロナ債)としても評価を受けています。

2006年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界のESG投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。当社は引き続き、責任ある証券会社としての責務を果たし、環境や社会との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、ESGをテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本ソーシャルボンドの概要)

| | | | | |
|---|----|--------------------|---|--|
| 名 | 称： | 第5回大学改革支援・学位授与機構債券 | | |
| 発 | 行 | 年 | 限： | 5年 |
| 発 | 行 | 額： | 85億円 | |
| 利 | 率： | 0.030% | | |
| 発 | 行 | 日： | 2021年2月26日 | |
| 償 | 還 | 日： | 2026年3月19日 | |
| 資 | 金 | 使 | 途： | 国立大学附属病院における施設整備費等貸付事業のための貸付資金及びリファイナンス、国立大学附属病院の借入金の支払い猶予のための資金 |
| 取 | 得 | 格 | 付： | AA+(株式会社格付投資情報センター) AAA(株式会社日本格付研究所) |
| 主 | 幹 | 事： | 大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、 SMBC日興証券 | |

- (1) ソーシャルボンドは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のこと
- (2) ICMA(International Capital Market Association)ソーシャルボンド原則2020年版

以上